

一緒に古代米を栽培してみませんか

みはら農業塾

塾生募集

美原区では、美原らしさを発揮し、「魅力的で訪れたくなる」区をめざし、市民や地域の事業者、行政などが連携して「美原の古代米」を区の魅力のひとつとして育てる「美原区古代米プロジェクト」に取り組んでいます。今回、一連の実習と講義を通じて、古代米の栽培などに関するノウハウを学べる「みはら農業塾」を開講します。

<概要>

◆期 間：令和8年4月から11月まで
実習と講義を実施。6月の田植時期と10月の収穫時期は連日作業があります。

◆定 員：5人程度（書類審査と面接で選考）

◆対象者：以下の条件を全て満たす方
○古代米の栽培に関心がある
○美原区まで通える
○将来美原区古代米プロジェクトに協力する思いがある

◆参加費用：12,000円（資料代などを含む）
※美原の古代米プロダクツ（代表：田守敏一）へ直接お支払いいただきます。

◆申込方法：電子申請・ファックス・郵送・電子メール

◆申込締切：2月27日（金）（必着）

<お問い合わせ先（お申込み先）>
堺市美原区役所企画総務課
〒587-8585 堺市美原区黒山167-1

TEL:072-363-9311 FAX:072-362-7532
メール: mikisou@city.sakai.lg.jp

電子申請QR
コード→



<主催>
美原の古代米プロダクツ
堺市美原区役所企画総務課



申し込みにあたり、以下の内容を必ずご確認ください。

<受講における注意点>

- 開催日時は塾生の予定も考慮しながら決定します。しかし、作業によっては実施可能日が決まっている場合があります。また、天候などによって前後しますので、当初の予定と変更になる場合もあります。日程調整は、週単位で行います。原則として平日に開催しますが、土曜、日曜、祝日に開催する場合もあります。
- 6月の田植時期と10月の収穫時期は連日作業があります。
- 実習は黒姫山古墳北側の田んぼ、講義は美原区役所で行います。開催及び集合場所については、週単位で行う日程調整の際に連絡します。
- 午前7時時点で堺市に気象警報※が発表された場合は中止となります。それ以外の理由で中止となる場合は、前もって連絡します。※暴風警報、大雨警報、雷注意報など
- カリキュラムの内容は都合により変更となる場合があります。
- 農機具などを扱う際は、講師の説明を十分に理解し、ケガをしないよう気を付けて作業してください。
- やむを得ない事情により、塾の実施を中止する場合があります。

◆カリキュラム

実習：籾まき、肥料まき、田起こし、代掻き、田植、草刈り、ドライフラワーづくり、稲刈りなど

講義：古代米の栽培方法、古代米について、美原区古代米プロジェクトについてなど

※天候等の影響により、実習内容に若干の変更が生じる場合があります。

昨年度の農業
塾の様子
QRコード→



実習場所：黒姫山古墳北側の田んぼ
(堺市美原区黒山578-1ほか)



<美原区古代米プロジェクト>

美原区古代米プロジェクトとは、「美原の古代米」を活用した農業体験イベント・特産品開発などに取り組み、区の特色である「農業」と「歴史」をPRする取り組みです。多くの方に古代米への関心を深めてもらうため、市民参加型の田植や稲刈り体験イベントなどを開催しています。

<古代米>

古代米とは、古代に作られていた稲の特徴を残している米のことを言います。玄米の皮の層に色素が含まれており、「有色米」とも言われています。

特産品開発や市販しているのは、主に黒米のさよむらさきという品種の古代米。黒米の色素にはアントシアニンという抗酸化作用のある栄養素が含まれていると言われています。

アカモチ、西海観、紫丹は、穂が色付くなどの特徴を持っているので、ドライフラワーにして活用しています。